

(スクミリンゴガイ)

ジャンボタニシ



被害 STOP!



複数の技術を組み合わせる防除!



環境にやさしい防除技術

春・夏



取水口にネット設置

網目はおよそ9mm
大きめの洗たくネットも◎

田植時



浅水管理

ていねいに田面を平らにし
浅水管理で動きを鈍らせる
3週間、水深3~4cm目安に管理

冬



冬期耕うん

貝にキズをつけ寒さにさらす
時速1km以下、PTO2速

冬



水路の泥あげ

あげた泥はひろげて
貝をつぶす、寒さにさらす

(写真協力：農林水産省、千葉県)

農薬（スクミノンなど）施用する場合のポイント

- ✓ 貝が動いている時に施用（水深3cm以上、水温15度以上）
- ✓ 殺貝剤と食害防止剤は同時に使わない
- ✓ 施用回数制限のない有機JAS適合の農薬もある（燐酸第二鉄粒剤＝スクミンベイト3など）

※秋に石灰窒素を施用する方法もありますが、水管理、魚毒性など注意が必要なので、事前に農業改良普及センター等へご相談ください。